

平成19年度 強い水産業づくり交付金
(経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	19-13	高知県	
メニューの内容	魚体選別機	(施設名)	魚体自動選別機
事業実施主体	すくも湾漁業協同組合		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	30,030	千円	
交付金額	14,300	千円	
成果目標	3年間の総便益	66,853 千円	
実績値	3年間の総便益	79,557 千円	
成果目標の達成率	119.00	%	
事業の目的	すくも湾中央市場はすくも湾漁協の拠点産地市場と位置付けられており、衛生管理型市場として稼働しているが、水揚げ量が想定を上回っており漁獲物の効率的な選別と鮮度保持を向上するため魚体選別機を追加導入する。		
事業の成果	<p>当漁協では、平成17年の第1期工事により荷捌施設などの整備を行ったが、整備後も水揚げ量が想定を上回ったため第2期工事により魚体選別機を追加導入を行った。</p> <p>魚体選別機の導入により、手作業に比べ選別作業に要する時間が半分程度に短縮され、漁業者、漁協職員の負担軽減につながるとともに、選別作業時間の短縮により、選別された鮮魚の十分な鮮度維持が可能となり、魚価を向上させた。このことについては目標値である12円に対して鮮魚ベースで約30円の向上となった。これにより、当該地域の漁家所得の増加及び魚価、組合経営の安定につながり、地域漁業の活性化に繋がった。地域の活性化については、平成21年から現在まで、制度等を利用した新規参入加工業者が3社、また既存の業者についても2社が制度を利用した増改築を予定していることなどから市内2次産業の需要も喚起した。</p> <p>このように本装置の導入により漁協の経営への寄与に加え、地域の経済にも大きな波及効果があった。</p>		
その他特筆すべき事項			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			